



PORSCHE

18. Oct. 2017

Vol. 167/17

デザインとスポーツ性のために仕立てられた
ニューポルシェ 718 GTS

抜群の性能とエクスクルーシブな装備

ポルシェ AG（本社：ドイツ、シュトゥットガルト 社長：オリバー・ブルーメ）は、718 ボクスター GTS と 718 ケイマン GTS によって、ミッドシップエンジンのモデルシリーズを拡張します。新開発されたインテークダクトと 2.5 リッター 4 気筒水平対向エンジンのために最適化されたターボチャージャーによって、両モデルの最高出力は 269kW（365PS）に向上しています。これは、718 S を 11kW（15PS）、自然吸気エンジンを搭載した先代 GTS を 26kW（35PS）上回ります。ニュー 718 ボクスター GTS/718 ケイマン GTS には、6 速トランスミッションとオプションでポルシェ ドッペルクップリング（PDK）が用意されており、スポーツクロノパッケージ、機械式リアディファレンシャルロックを備えたポルシェ トルクベクトリング プラス（PTV Plus）、および車高を 10mm 低く設定するポルシェ・アクティブサスペンション・マネジメントシステム（PASM）など、多数のオプションが標準装備されます。

性能を高めるさらに大きなパワー

430N・m/1,900–5,000rpm の最大トルクが優れた加速と俊敏性を提供します。GTS モデルの PDK とスポーツクロノパッケージ仕様車の 0–100km/h 加速タイムは 4.1 秒、最高速度は 290km/h に達します。

GTS 特別仕様：インテリアとエクステリアの多数のブラックエレメント

GTS モデルは、テクノロジーだけでなく視覚面でも 718 モデルラインの中で特に際立ちます。フロントの新しいスポーツデザインエプロンは、モデルのスポーティな特徴を強調します。フロントライトモジュールとバイキセノンヘッドライトは GTS モデル特有のブラックに着色されます。リアのティンテッドテールライト、ブラックのロゴ、ブラックのリアエプロン、および中央に配置された標準装備のスポーツエグゾーストシステムのブラックのテールパイプは、GTS にユニークな外見を付け加えます。ドア下部のブラックの GTS ロゴとブラック（サテンフィニッシュ）に塗装された 20 インチホイールがサイドビューを引き立てます。

高品質のアルカンターラとポルシェ トラックプレジションアプリ

インテリアも GTS の DNA によって形成されています。スポーツクロノパッケージ（標準装備）のストップウォッチがダッシュボードの中央コンポーネントに統合され、運転席と助手席は、他のポルシェ GTS モデルと同様にセンタートリムにアルカンターラを使用したスポーツシートが標準装備されます。ヘッドレストに GTS ロゴを冠したスポーツシートプラスは、2 way の電動調節機能を備え、サイドサポートと快適性が強化されています。ステアリングホイールトリム、センターコンソール、およびアームレストなど、インテリアにはアルカンターラが多用されています。特にスポーツ志向のドライバーは、ポルシェ トラックプレジションアプリ（PTPA）によって、スマートフォン上でのドライビングデータの自動記録、表示、および分析が可能です。

＜本件に関する読者からのお問い合わせ先＞

ポルシェ カスタマーケアセンター ０１２０－８４６－９１１

ポルシェ ホームページ <http://www.porsche.com/japan/>